



明治大学・立教大学・国際大学 共同開発

❖ 夏季集中 国際協力英語プログラム ❖

Summer Program at International University of Japan (IUJ)

❖ 募集要項 ❖

2012年度夏季

研修場所 国際大学 (新潟県南魚沼市)

研修期間 2012年9月11日(火)～19日(水) 9日間

滞在方法 国際大学 学生寮 (キャンパス内1人部屋)

夏季
集中

明治大学・立教大学・国際大学 三大学共同開発

国際協力英語プログラム 参加者募集！

プログラムの開設にあたって

グローバル化の進展によって、あらゆる情報が瞬時に世界に伝わり、政治、経済、文化などに大きな影響が及ぶ時代を迎えました。

そうした激動と混迷を深める奔流の中で、皆さんには、直面する深刻な課題を解決することと同時に、明るい未来を展望し、そこに到達する道筋を切り拓く力が求められています。

2011年4月、産学連携によるグローバル人材育成推進会議は、我が国が求めるグローバル人材の育成像を「世界的な競争と共生が進む現代社会において、日本人としてのアイデンティティを持ちながら、広い視野に立って培われる教養と専門性、異なる言語、文化、価値を乗り越えて関係を構築するためのコミュニケーション能力と協調性、新しい価値を創造する能力、次世代までも視野に入れた社会貢献の意識などを持った人間」と定義をしました。

明治大学、立教大学、国際大学の三大学は、各大学における、建学の精神・教育の理念に基づいた人材の育成を行う一方、高等教育のグローバル化を効率的に進めるために、同じ意識を持つ産学官が協同したネットワークを構築し、世界の持続的かつ安定的な発展に貢献することで一致しました。

日本全国、世界各地から、様々な価値観を持った学生が集い、世界中の人々と平和と豊かさを共有し、共生するために、専門知識や語学のみならず、異文化理解や人類愛への共感など、豊かな教養に裏打ちされた「人間力」を育むプログラムを開設します。

プログラムの特徴

1. 三大学の教員による特別講座

このプログラムを開発した三大学の教員による特別講座を実施します。

法眼 健作 明治大学客員教授（元駐カナダ大使、国際連合事務次長）
長 有紀枝 立教大学教授（認定NPO法人難民を助ける会理事長）
森 正勝 国際大学学長（アクセント元代表取締役社長）



2. 国際協力入門講座

国連などを含む国際公務員として、あるいは国際的なNPOやNGO組織など「国際協力」の分野で将来活躍を希望している皆様のためのプログラムです。『国際協力』の分野で必要不可欠な基礎的な知識と英語力の習得を目指します。

入門講座の要旨は講義前日に日本語で配布、また国際大学（IUJ）の大学院生がTAとして授業をきめ細やかにサポートします。



3. 外国人若手エリート官僚による各国事情

アジアを中心とした現役若手官僚エリートによるホットな「各国事情」講義を実施します。講師は国際協力機構（JICA）、国際通貨基金（IMF）、世界銀行（WB）、アジア開発銀行（ADB）といった国際機関拠出の奨学金で、現在国際大学（IUJ）で勉学に励んでいる大学院生です。

4. 実践的な英語能力の向上

IUJ外国人留学生を交えたグループワークでのディスカッション、また国際現場で通用する英語でのプレゼン実習を通して、国際社会で通用する実践的な英語能力の向上を図ります。全ての授業は英語で実施されます。

5. 大学間の学生交流

明治大学、立教大学の学部生に向けたプログラムです。参加者同士の交流だけでなく、世界40カ国以上から集まるIUJの外国人留学生との交流の機会もあり、スクールカラーの違う学生との交流を通じて、自らをより客観視し、また自らの新たな可能性を見出すきっかけとなるでしょう。

6. 滞在は国際大学 学生寮

プログラム期間中は、IUJの学生寮で過ごします。いつでもグループディスカッションや議論ができるIUJの学生寮は、とても自由な雰囲気、国籍、性別、プログラム、学年の区別のない部屋割りで、さながら「ミニ国連」あるいは「オリンピック村」のように感じるかも知れません。

■ プログラム概要・スケジュール

研修期間：2012年9月11日(火)～9月19日(水)

滞在所：国際大学 学生寮（新潟県南魚沼市国際町）

募集人数：明治大学生 10名／立教大学生 10名

参加費用：個人負担5万円（20万円のうち大学から15万円を助成）

		9月11日(火) 第1日	9月12日(水) 第2日	9月13日(木) 第3日	9月14日(金) 第4日
午前	1限 (8:50～9:50)	東京出発 12:00頃国際大学着	プレゼン事前講座	プレゼン	プレゼン
	2限 (10:00～11:30)		国際現場で通用する 英語でのプレゼン実習	国際現場で通用する 英語でのプレゼン実習	国際現場で通用する 英語でのプレゼン実習
	昼食 (11:30～13:00)	大学内食堂で昼食	昼食	昼食	昼食
午後	3限 (13:00～14:30)	オリエンテーション、 キャンパスツアー グループ分け他	入門講座「国際協力と 人権問題」 佐治幹英 准教授	入門講座「国際関係論」 熊谷奈緒子 講師	入門講座「国際協力の 中のマクロ経済運営」 宮本弘暁 准教授
	4限 (14:40～16:10)		特別講座：国際連合の 役割と組織運営 法眼健作 客員教授	特別講座：国際協力の メニューと人材育成 長有紀枝 教授	各国事情（ネパール） IUJ大学院生
	5限 (16:20～17:50)	特別講座：グローバル 人材と日本企業 森正勝 学長	3・4限についての グループワーク	3・4限についての グループワーク	3・4限についての グループワーク
	夕食 (18:00～19:00)	ウェルカム・パーティー			
夜間	6限 (19:00～21:00)		3・4限についての グループワーク (必要に応じて)	3・4限についての グループワーク (必要に応じて)	3・4限についての グループワーク (必要に応じて)

9月15日(土)
第5日

スポーツ大会、BBQ、etc.

		9月16日(日) 第6日	9月17日(月) 第7日	9月18日(火) 第8日	9月19日(水) 第9日
午前	1限 (8:50～9:50)	プレゼン	プレゼン	プレゼン	国際大学発 12:00頃東京着
	2限 (10:00～11:30)	国際現場で通用する 英語でのプレゼン実習	国際現場で通用する 英語でのプレゼン実習	国際現場で通用する 英語でのプレゼン実習	
	昼食 (11:30～13:00)	昼食	昼食	昼食	
午後	3限 (13:00～14:30)	入門講座「国際協力と 世界の金融」 柿中真 教授	入門講座「国際協力と 環境問題」 小谷浩示 准教授	英語による学生グルー プ・プレゼンテーショ ン（テーマ：国際協力） 13:00～16:30	
	4限 (14:40～16:10)	各国事情（カンボジア） IUJ大学院生	各国事情（ミャンマー） Moung Aung Myoe 教授		
	5限 (16:20～17:50)	3・4限についての グループワーク	3・4限についての グループワーク		
	夕食 (18:00～19:00)				
夜間	6限 (19:00～21:00)	3・4限についての グループワーク (必要に応じて)	3・4限についての グループワーク (必要に応じて)	フェアウェル・パーティー	

※ スケジュールは変更する場合があります。

■ 国際大学 (IUJ) について

国際大学ってどこにあるの？と思われる皆さんも多いでしょう。大学院大学で学部がないため、両大学の皆さんにとっては聞き覚えが無いかも知れません。でも、実は日本の経済四団体の強力な支援のもと、1983年に当時では極めて先駆的な、英語のみによる教育を実施した大学院大学です。

新潟県南魚沼市（旧南魚沼郡大和町）にキャンパスがあり、本年度創立30周年を迎えます。2つの修士課程（国際関係学研究科・国際経営学研究科）からなり、その9割以上の院生が海外からの留学生です。修了生の数も既に3000名余り、出身国も110カ国近くに上ります。300名ほどの在学学生は、40カ国以上の国と地域からの留学生。その「グローバル」な環境は、キャンパスに一步足を踏み入れればまさに異国の地です。

教員は世界公募で集まってくる優秀な教授陣。教員のほとんどが欧米の大学院でPhD(博士号)を取得した海外経験者。日本に立地しながらも、これほどまでに「海外」らしい場所はありません。また、留学生の多くは、IMF,WB,ADBなど国際機関奨出の奨学金で勉学に励む優等生。アジア、アフリカに於ける「IUJブランド」の質の高さを示していると言えるでしょう。

日本の財界の強力なバックアップがあるのは、設立当初から歴代の理事長・学長を見れば明らか。近年では「グローバル人材パートナーシップ」を、国内のトップ40社以上と締結し、財界との強い交流もますます健在です。IUJは、上越新幹線で東京からわずか1時間半の距離（上越新幹線浦佐駅下車、車で5分）。

キャンパス内にはナイター設備完備のテニスコート4面、体育館、フィットネスジムの他、コンビニもあります。

NHK大河ドラマ「天地人」のロケ地（2009年1月4日から同年11月22日に放映）に立地する南魚沼市は、戦国の武将「上杉景勝公・直江兼続公」生誕の地でもあります。

■ 応募・選考方法

● 募集人数 明治大学生 10名、立教大学生 10名

● 応募資格

将来国際協力の分野での活躍を志し、以下の英語力を満たしているものとします。所属学部は問いません。

- TOEFL iBT : 61点
- TOEFL PBT : 500点
- TOEIC : 590点

● 申込み方法

以下の書類を提出してください。

- 夏季集中 国際協力英語プログラム参加申込書
- 英文エッセイ (500Word~800Word)

【テーマ】このプログラムに何を期待するか、どう活かすか。

● 受付期間 6月4日(月)~6月22日(金)

● 結果発表 7月2日(月)

● 参加費用

個人負担5万円（20万円のうち大学から15万円を助成、参加費には、往復交通費、宿泊費、食費、保険、テキスト代等含まれます）

● その他留意事項

参加前の事前研修を実施します。事前研修の詳細は結果発表後、合格者に対し通知します。



■ 問い合わせ先



明治大学

教学企画部 教学企画事務室

電話 : 03-3296-4403

Email : lagu@mics.meiji.ac.jp



立教大学

立教大学

国際協力人材育成プロジェクト事務局

Email : smpg-desk@rikkyo.ac.jp

※質問・申し込み書類の提出は上記メールアドレスでのみ受け付けます。



国際大学

国際大学

教務事務室

電話 : 025-779-1443

Email : academic@iuj.ac.jp